

# Financial Highlights

## 「つながる」技術で社会に貢献。

小型・高性能・高信頼の電子部品は、ますます成長しています。

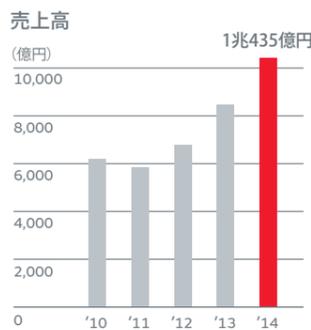
現在、世界中で販売されている携帯電話の75%を占めるスマートフォン。なかでもマルチバンド対応のLTE端末の普及が予測されています。カーエレクトロニクスの分野では、電装化の進展や、横滑り防止装置をはじめとする安全機能の向上、インフォテインメントなど車載通信の成長が見込まれます。電子部品に対する需要は、さらに小型薄型、高性能、高信頼性へ…。ムラタでは、コンポーネント製品に加え、主力製品である積層セラミックコンデンサや圧電製品、複数の部品を部品内蔵技術と多層プロセス技術で集積化した通信モジュールをさらに大きく伸ばしています。

### 売上高

1兆435億円

### 当期純利益

1,677億円



### 当期純利益



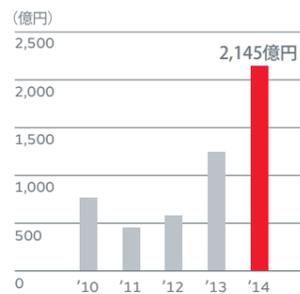
### 営業利益

2,145億円

### 総資産

1兆4,313億円

### 営業利益



### 総資産



## 製品別売上

“つながる”社会を支えるモジュールや

小型高性能なコンポーネント部品が大きく成長しています。

### [コンデンサ]

スマートフォン、タブレット端末向けに超小型や小型大容量のコンデンサが、カーエレクトロニクス向けにはハイブリッドカーや電気自動車の普及に加えて、自動車の電装化の進展で高信頼性のコンデンサが増えています。

### [圧電製品]

携帯電話のマルチバンド化に伴い表面波フィルタが伸長。圧電センサは、HDD向けにショックセンサが好調。水晶デバイスは、家電用やカーエレクトロニクス用が需要を押し上げています。

### [その他コンポーネント]

高周波コイルやコネクタがスマートフォンやタブレット端末向けに増加。EMI除去フィルタは、カーエレクトロニクス向けやスマートフォン向けで好調。横滑り防止装置(ESC)に使われるMEMSセンサは、カーエレクトロニクス向けで伸びています。連結子会社化した東光株式会社のコイル関連製品も売上に貢献しています。

### [通信モジュール]

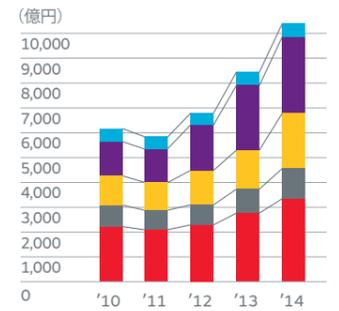
スマートフォンやタブレット端末の通信速度高速化、多機能化、マルチバンド化でセット1台当たりの部品点数は増加しています。RF部の占有面積の削減などを目的に複数の部品をまとめたモジュール化の動きがすすんでおり、高周波モジュールやコネクティブティモジュールが大幅に増加しています。

### [電源他モジュール]

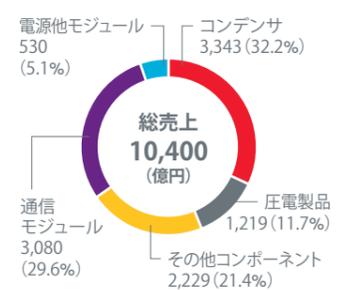
サーバーやカーエレクトロニクス向けで増加しています。



### 製品別売上高



### 製品別売上高



## 用途別売上

通信やカーエレクトロニクスなどに向けて、

便利、快適、安心を生み出す幅広い製品群が好調です。

### [通信]

高速なLTE通信機能を搭載したスマートフォンの普及が拡大しており、超小型・小型大容量のハイエンドなコンデンサ、表面波フィルタ、高周波チップコイル、コネクタといったコンポーネント部品や、高周波モジュールやコネクティブティモジュールといったモジュール部品など幅広い製品で需要が増加しています。

### [コンピュータおよび関連機器]

タブレット端末の普及拡大により、通信モジュールやコンデンサなどスマートフォン同様に幅広い製品で需要が増加した他、HDD向けにショックセンサも増加しています。

### [カーエレクトロニクス]

自動車の電装化の進展で、高信頼性の自動車用コンデンサや、横滑り防止装置用のMEMSセンサが増え、自動車向けの電子部品の需要は販売台数の伸び率以上の成長が見込まれています。

### [AV、家電・その他]

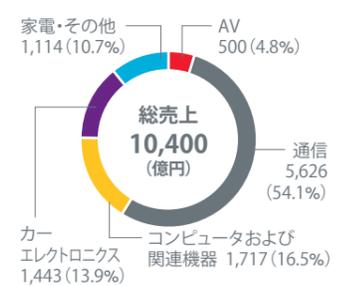
携帯メディアプレーヤーやデジタルカメラ向けに、コネクティブティモジュールが伸長している他、薄型テレビ向けにコンデンサが増加しています。



### 用途別売上高



### 用途別売上高



## 新規

### アプリケーション

自動車、エネルギー、ヘルスケア・メディカル市場…。

新しいアプリケーションに、さらに新しい価値を提案していきます。

ムラタが今、注力しようとしているのは、①ハイブリッドカーや電気自動車の普及と電装化で電子部品の需要が急拡大する自動車市場、②再生可能エネルギーの拡大や省エネ技術を駆使したスマートコミュニティの構築が見込まれるエネルギー分野、③健康を意識する世代の増加、医療技術のIT化や電子化で成長が見込まれるヘルスケア・メ

ディカル市場の3分野です。これらは変化が求められている市場です。ムラタは、これまで培ってきたエレクトロニクスの技術(小型化・薄型化の実現、センサ、無線通信のコア技術)やノウハウを生かして新しい価値を提供することで変化を起こし、新しい社会、よりよい社会の実現に向けて、これまでも増して貢献しつづけていきます。